

西部地域ブロックにおける学校統合の組合せ（案）

（令和元年 10 月）

○表記に関する注意事項

- 1 各学校の建築年度は、現有校舎のうち、最も古い棟の建築年度とした。
- 2 児童生徒数は、2040 年の国立社会保障・人口問題研究所（社人研）推計を最小値、人口ビジョン目標を最大値で示した。
- 3 小学校の 18 学級の最小値・最大値は、412～576 人であり、12 学級の最小値 236 人を下回る場合は、統合後の規模をイタリックで示した。
- 4 中学校の 18 学級の最小値・最大値は、483～594 人であり、12 学級の最小値 291 人を下回る場合は、統合後の規模をイタリックで示した。

西部地域ブロック

小学校（5校→3校を上限）

中学校（4校→2校を上限）

	学校名、校舎建築年度 児童数	統合後 の規模	接続先	学校名、校舎建築年度 生徒数	統合後 の規模	
1	①日新小 S47 503～796人	592～ 947人		①秋田西中 S54 274～435人	306～ 487人	1
	②浜田小 S59 33～57人			②豊岩中 S54 16～26人		
	③豊岩小 S54 27～44人			③下浜中 S57 16～26人		
	④下浜小 S53 29～50人					
	⑤勝平小 H14 391～620人	391～ 620人		④勝平中 S61 187～295人	187～ 295人	

○理由

1 中学校

(1) ①秋田西中、②豊岩中、③下浜中の組み合わせ

- ・豊岩中と下浜中は、すでに1学年1学級となっていること。
- ・豊岩中と下浜中の2校統合では、十分な規模とならないこと。
- ・秋田西中、豊岩中、下浜中の3校が隣接していること。

2 小学校

(1) ①日新小、②浜田小、③豊岩小、④下浜小の組み合わせ

- ・浜田小、豊岩小、下浜小は、すでに複式学級となっていること。
- ・浜田小、豊岩小、下浜小の3校統合では、十分な規模とならないこと。
- ・日新小と浜田小の接続先が秋田西中であること。
- ・秋田西中、豊岩中、下浜中の3校統合を前提に考えると、接続する4小学校の組み合わせが、より望ましいこと。

※ 勝平中と勝平小は、他の学区と雄物川で分断されている。